授業科目名	幼児体育指導論		科目コード	２０１５	
開講クラス	福祉総合学科	コース	スポーツ福祉コース	学　年	２年
担当教員	南渕　圭祐				
	実務経験教員（ 有 ・ 無 ） 実務経験内容 ・NSCA-CPT ・野球部専属トレーナー ・日本心理学会認定心理士				
開講時期	前期・後期・通年・特別講義・その他		授業コマ数	３０時間	
	必　須 ・ 選　択 ・ 選択必須		単　位　数	１単位	
使　用 テキスト１	書　名	公認ジュニアスポーツ指導員養成テキスト			
	著　者				
	出版社	日本体育協会			
使　用 テキスト２	書　名	幼児体育（基礎編）			
	著　者				
	出版社				
参考図書					
授業形態	講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他（　　）				

＜授業の目的・目標＞
・園児に適した体力向上につながる運動遊びのルール作りや安全に考慮した指導計画が立案できる。
・子どもが理解できる運動遊びの行わせ方や指導法を選択し、工夫して運動指導ができる。

＜授業の概要・授業方針＞
・乳・幼児期求められる運動の在り方を学び、発達段階に適した運動指導の考え方や指導者の役割を理解させる。

＜成績基準・評価基準＞
・幼児体育指導者５級～３級の資格習得等の総合的に評価する。総合評価により単位認定。評価基準：１００点法で６０点以上の成績をもって合格とする。

＜使用問題集・注意事項＞
・

＜授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他＞
・

授業科目名	幼児体育指導論	
回	授　業　内　容	備　考
１	オリエンテーション／シラバスの説明／試験の傾向	
２	幼児における運動指導に関する考え方や運動プログラムの作成①	
３	幼児における運動指導に関する考え方や運動プログラムの作成②	
４	幼児における運動指導に関する考え方や運動プログラムの作成③	
５	運動プログラムの立案と指導方法の実践①	
６	運動プログラムの立案と指導方法の実践①	
７	運動プログラムの立案と指導方法の実践②	
８	運動プログラムの立案と指導方法の実践②	
９	運動プログラムの立案と指導方法の実践③	
１０	運動プログラムの立案と指導方法の実践③	
１１	運動プログラムの立案と指導方法の実践④	
１２	運動プログラムの立案と指導方法の実践④	
１３	運動プログラムの立案と指導方法の実践⑤	
１４	運動プログラムの立案と指導方法の実践⑤	
１５	運動プログラムの立案と指導方法の実践⑥	
１６	運動プログラムの立案と指導方法の実践⑥	
１７	運動プログラムの立案と指導方法の実践⑦	
１８	運動プログラムの立案と指導方法の実践⑦	
１９	運動プログラムの立案と指導方法の実践⑧	
２０	運動プログラムの立案と指導方法の実践⑧	
２１	運動プログラムの立案と指導方法の実践⑨	
２２	運動プログラムの立案と指導方法の実践⑨	
２３	運動プログラムの立案と指導方法の実践⑩	
２４	運動プログラムの立案と指導方法の実践⑩	
２５	運動プログラムの立案と指導方法の実践⑪	
２６	運動プログラムの立案と指導方法の実践⑪	
２７	試験対策問題①	
２８	試験対策問題①	
２９	試験対策問題②	
３０	試験対策問題②	